

人魚の眠る家 (2018)

メディア 映画

ジャンル ミステリー ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2018/11/16

公開情報 松竹

映倫 G

【キャッチコピー】

娘を殺したのは、
私でしょうか。

この愛の結末に涙が止まらない――

【解説】

東野圭吾の同名ベストセラーを「SPEC」シリーズ、「RANMARU 神の舌を持つ男」の堤幸彦監督が映画化したミステリー・ドラマ。“脳死”と判定された我が子を巡って夫婦の運命が大きく狂っていくさまをエモーショナルに綴る。主演は篠原涼子と西島秀俊、共演に坂口健太郎、川栄李奈、田中泯、松坂慶子。

2人の子を持つ播磨薫子だったが、IT機器メーカー社長の夫・和昌とは別居中で、娘・瑞穂の小学校受験が終わったら離婚することになっていた。そんな時、その瑞穂がプールの事故で意識不明となってしまう。医師からは回復の見込みはないと脳死を告げられ、夫婦は苦渋の決断で臓器提供を受け入れる。しかし薫子は直前になって翻意し、和昌の会社の研究員・星野のある研究成果に最後の望みを託すのだったが…。

【クレジット】

監督	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
製作	大角正 石原隆 木下直哉 吉崎圭一 見城徹 瀧藤雅朝 田中祐介	
エグゼクティブプロデューサー	吉田繁暁 臼井裕詞	
プロデューサー	新垣弘隆 梶本圭 井上潔	
共同プロデューサー	日高峻	
原作	東野圭吾	
脚本	篠崎絵里子	

撮影
美術
衣裳
編集
音楽
音楽プロデューサー

相馬大輔
磯見俊裕
宮本まさ江
洲崎千恵子
アレクシス・フレンチ
茂木英興
宮地祐輔

主題歌

絢香

『あいこ
とば』

照明
録音
サウンドデザイン
記録
装飾
ヘアメイク
VFXスーパーバイザー
助監督
Bカメラ
出演

佐藤浩太
反町憲人
石坂紘行
井手希美
柳澤武
市川温子
岩崎朋之
稲留武
古長真也
篠原涼子
西島秀俊
坂口健太郎
川栄李奈
山口紗弥加
田中哲司
斉木しげる
大倉孝二
駿河太郎
ミスターちん
遠藤雄弥
利重剛
稲垣来泉
斎藤汰鷹
荒川梨杏
荒木飛羽
田中泯
松坂慶子

Mr. Chin

播磨薫子
播磨和昌
星野祐也
川嶋真緒
美晴
進藤

播磨瑞穂
播磨生人
若葉

播磨多津朗
千鶴子